

2019年度日本身体障がい者水泳連盟公認競技役員（JPSF 公認競技役員）養成講習会要項

一般社団法人日本身体障がい者水泳連盟

1. 目的 日本身体障がい者水泳連盟（JPSF という）の競技運営指針に基づいて実施される大会において JPSF 公認競技役員や JPSF 公認審判員として参加するために、障がいの特性を理解し、クラス分け規則や競技規則を習得することを目的とする。この講習は JPSF 公認競技役員資格取得要件の一部であるとともに、クラス分け委員を希望するものの必須講習会である。
2. 主催 一般社団法人 日本身体障がい者水泳連盟
3. 主管 東北身体障がい者水泳連盟
4. 協力 宮城県障害者福祉センター 宮城県障害者スポーツ協会
5. 日時 2019年12月7日（土）10：30～8日（日）16：30
6. 場所 宮城県障害者福祉センター 1階 図書室
宮城県仙台市宮城野区幸町4丁目6-2
<http://shinsho-miyagi.or.jp/miyasyou>
7. 内容 別紙参照
8. 受講料 2500円（昼食代2食分を含む）
9. 募集人数 24名
10. 対象者 次の①～③のいずれかに該当し、かつ④の手続きを完了している方
 - ①日本水泳連盟公認審判員、水泳コーチ、JPSF 公認障がい水泳指導員資格保持者等または障害者スポーツ指導員で JPSF 公認競技役員（審判員）の資格取得を希望する者
 - ②医師、理学療法士、作業療法士でメディカルクラス分け委員の資格取得を希望する者
 - ③JPSF 公認障がい者水泳指導員、障がい者競泳の指導経験が豊富な水泳コーチ、競泳経験のある理学療法士や作業療法士などでテクニカルクラス分け委員の資格取得を希望する者
 - ④JPSF ホームページの「啓発・教育のページ」の「障がい者水泳・パラ水泳競技について」の視聴手続きを終えている者

- 1 1. 申込等 申込書に必要事項を記入の上、以下に郵送で申し込むこと。
〒980-0065 宮城県仙台市青葉区土樋1丁目10-6 コープ野村土樋605（齋藤方）
東北身体障がい者水泳連盟 事務局
- ※受講の可否は別途通知する。
※決定通知を受け取ったら速やかに受講料を振り込むこと。
- 1 2. 申込締切 2019年11月10日（日）必着
- 1 3. 受講決定 11月20日頃までに受講決定通知を送付する。通知に従い、諸手続きを行うこと。
※申込み多数の場合は JPSF 主催または地域指定大会に参加を予定している者を優先する。
- 1 4. 免責事項 講習中の事故については応急処置のみとする。
- 1 5. 準備品等 ジャージ・ハーフパンツ・Tシャツなど動ける（プールサイドも含む）服装、
A4クリップボード、筆記用具、メディカルの方はプラスチック製角度計とスチールメジャー
- 1 6. その他
- ・宿泊は各自で確保をお願いします。
 - ・講習中の画像撮影、研修内容の SNS 発信等のご遠慮ください。
 - ・主催者側にて講習中の画像撮影を行います。この画像は事業報告、連盟 HP や啓発・教育活動等に掲載されることがあります。あらかじめご了承ください。
 - ・問い合わせは研修事業部 jpsf-kensyu@paraswim.jp まで。

以上

講習内容

12月7日(土)

時間	場所	内 容
10時15分		受付開始
10時30分	図書室	開講式
11時00分	図書室	泳法について(一般の泳法、障がい泳法等) 講師 JPSF公認審判員
12時00分		昼食
13時00分	図書室	機能的クラス分け(FCS)メディカルパート 講師 メディカルクラス分け委員
14時30分		
14時40分	図書室	機能的クラス分け(FCS)テクニカルパート 講師 テクニカルクラス分け委員
16時15分		
16時30分	図書室ほか	クラス分け評価デモンストレーション 講師 メディカル&テクニカルクラス分け委員
17時30分		
17時30分	図書室	公認競技役員になるには
18時00分		1日目終了

12月8日(日)

時間	場所	内 容
8時30分		入館開始
9時00分	図書室ほか	クラス分け実践 フィジカルアセスメント テクニカルアセスメント 講師 クラス分け委員
11時00分	プール	
12時00分		昼食
13時00分	図書室	泳法審判について 講師 JPSF公認審判員
14時30分	プール	競技会審判実践 講師 JPSF公認審判員
15時30分	図書室	理解度テスト(パラ水泳入門を含んで出題する)
16時30分		終了予定

*スケジュールは変更になる場合があります。

2019年度 JPSF公認競技役員ならびにクラス分け委員養成講習会
申 込 書

申込日 2019年 月 日

ふりがな		生年月日	西暦 年 月 日	性別	男 ・ 女
氏名			() 歳		
自宅住所 (郵送先となります)	〒				
連絡先	電話番号 — — PCからのメールが受信ができるメールアドレス				
保有資格	<p>* 該当するすべての資格に○印をつけてください。</p> <p>JPSF公認障がい者水泳指導員 (公財)日本水泳連盟公認審判員</p> <p>(公財)日本スイミングクラブ協会・(公財)日本スポーツ協会の水泳コーチ(1・2・3・4) 水泳教師</p> <p>(公財)日本障がい者スポーツ指導員(初級・中級・上級) 医師</p> <p>理学療法士 作業療法士 その他(具体的に)</p>				
希望するセクション	<p>* ○印をつけてください(複数可も保有資格との関連に注意)。</p> <p>・JPSF公認競技役員 ・JPSF公認審判員</p> <p>・テクニカルクラス分け委員 ・メディカルクラス分け委員</p>				
受講の動機	<p>* 最も強い動機に一つ○印をつけてください。</p> <p>① 今後、公認競技役員等の資格を取得しJPSFの競技会に参加するため</p> <p>② 地域大会などの大会運営に役立てるため</p> <p>③ 今後の指導に役立てたいため</p> <p>④ 障がい者水泳規則の理解を深めるため</p> <p>⑤ その他(具体的にご記入ください。)</p>				
登録団体	JPSFの登録団体に所属している方は登録団体名()				
備考					